



## 座光寺風景

## ふるさと体験学校

エノコログサ（ねこじゃらし）の穂を軽く握ると… 昔は当たり前遊びも今の子どもたちには、とても新鮮です。



小林先生からいろいろ教わりました

ふるさと探検に行つて  
座光寺小学校 正木 歌恋  
十月二日（日）に、ふるさと探検に行きました。  
まず、南本城の探検に行きました。今まで一回も行ったことがないいろんな所を見ました。山道では二種類のドングリを見つけた。そして、どんだんに上に行きました。したら、土のいなどいろいろなものがありました。  
それから、公民館にもどつてきて、五平もちを焼きました。五平もちが焼けたら、キュウリのつけものといっしょに食べました。いつも食べているのと、同じくらいおいしかったです。

地域を学び地域を愛する心を育む  
**ふるさと体験学校**

南本城のいろいろなことを知り、五平もちもおいしかったです。  
ここに残るふるさと体験を  
公民館育成部 片桐 茂昭  
去る十月二日、公民館主催の「体験学校」を子ども十五名、大人十一名の参加者と共に南本城跡と公民館において五平もちづくりを開催しました。  
公民館長さんより南本城がどのような城であったかの説明をお聞きした後、城や周りの里山に生息する植物等の説明を小林正明先生よりお聞きし、大変勉強になりました。  
この後、公民館に戻り当地の郷土食でもある五平もちづくりをふるさと探検班女性スタッフ指導のもと行いました。作ったもちに味噌ダレをつけ炭火で焼いて完成。参加者と共においしくいただきました。  
育成部では数多くの「体験学校」を開催し、多くの皆さんにこの体験を通して地域を学び地域を愛する心が育つことを願い、今後も活動してまいります。多くの皆さんのご協力をお願いします。



平成二十八年年度

**防災訓練****正しい知識を  
身に付けよう**

自主防災連絡協議会

吉川 節雄

平成二十八年度の座光寺地域  
防災訓練は、九月四日（日）に  
実施されました。

実施訓練におきましては、  
安否確認率が九八・九％と事  
前目標率をクリアでき、防災  
訓練参加者数は三、八〇三人、  
全体訓練参加人数一九九人で  
した、一時避難所での訓練は、  
各世帯から一名以上（小中学  
生含）参加し、安否確認・防  
災用具及び消火栓・防火水槽  
設置場所確認、消火器具の取  
り扱い・可搬ポンプ使用して  
の放水等を行い実のある実技  
訓練ができました。

今年度の特徴的な取り組み  
は、防災世帯台帳を基準とす  
る安否確認及び支援体制確認  
訓練、小中学生への一時避難  
所・全体訓練への参加の呼び  
かけ、シェイクアウトの周知  
及び行動の実施を行いました。  
全体訓練では、健康福祉委  
員会による指定避難所設置訓  
練、環境衛生委員会による簡

易トイレ設置訓練、生活安全  
委員会による避難誘導訓練、  
飯田市赤十字奉仕団によるガ  
ラス飛散防止シート貼りの実  
演訓練、座光寺消防団による  
AED取扱い方の訓練・防災  
備品の展示、座光寺赤十字奉  
仕団による炊き出し訓練、が  
行われました。

当番区の三区では、小学校  
の体育館を使用して〇×クイ  
ズ形式による防災知識参加型  
訓練を実施し、防災に関する  
正しい知識を身につけて緊張  
感溢れるクイズでした。

最後に、今年も局地的豪雨  
等が多く発生する中で、我が  
座光寺地域としても例外では  
ありません、「座光寺土砂災  
害危険区域図&座光寺防災ハ  
ザードマップ」を再度確認し  
ていただくと共に、この実務  
訓練を積み上げることにより、  
よりの確な災害対応が出来る  
ことと思います。

**ガラス飛散防止  
フィルム貼りについて**

飯田市赤十字奉仕団

座光寺分団長 竹内ぢつ恵

九月四日に実施されました  
座光寺地域防災訓練において、  
座光寺分団ではガラス飛散防  
止フィルム貼りの実演を行い



防災訓練にてフィルム貼りの実演

ました。時間の都合上、事前  
に行うガラスの洗浄や寸法に  
合わせたフィルムカット等の  
作業内容は、説明のみとさせ  
ていただきました。

近年、豪雨災害や大地震に  
対し、防災意識や関心が高まっ  
てきています。個々にできる  
防災対策として、家具の転倒  
防止や防災用品の準備に加え  
て、ガラス飛散防止フィルム  
貼りも、是非行っていただき  
たいと思います。

飯田市赤十字奉仕団では、  
公共施設のガラス飛散フィル  
ム貼りの奉仕活動を行ってい  
ます。座光寺分団におきまし  
ては、公民館入口の自動ドア、  
宿直室のガラス戸等にフィル  
ム貼りをさせていただきまし  
た。

今回の実演は、奉仕活動の  
一環として地域の皆様に周知  
して頂けた良い機会になった  
と思っております。

**渋谷区緑の環****体験交流事業**

自治会総務文教部

松原 壮治

今後公共施設等、場所の  
提供と材料代のみのご負担を  
頂きまして、奉仕活動を進め  
ていきたいと思っております。  
協力よろしくお願ひ致します。

緑の環体験交流事業は、雨  
が心配な空模様の中で十月八  
日に、四十二名の参加者で実  
施されました。自治会が渋谷  
区民を招き体験交流を図る事  
業で、多くの関係団体の御協  
力のもと実施されました。

座光寺の里が一望できる絶  
景のパノラマファーム大門で、  
緑の中に点在する真っ赤なり  
んごを味わい、歓喜したリン  
ゴ狩り、そして自然の成りあ  
いの原点である、薪でかもし  
だす焚火の味わいを、焼き芋  
で体験しました。また秋の七  
草であるシヨウジョウバカマ



に群がり、  
数千キロ  
も移動す  
るとい  
うアサギマ  
ダラの乱  
舞と、羽に  
書かれた



竹田人形館にて実演体験

マーキングに心躍らせていま  
した。ちなみに福島県で付け  
られたマーキングだったよう  
です。

場所を移動しての竹田人形  
館では、指導員の指示のもと  
に、実際に操り人形に触れて  
実演体験をしました。興味深  
く熱心に見入っていました。

続いての旧座光寺小学校校  
舎見学では、薄暗い光の中で  
の説明でしたが、熱心に聞き  
入る眼差しが大変印象的でし  
た。

渋谷区との交流事業につい  
ては、この体験交流の他、「竹  
垣つくり」渋谷駅前及び道玄  
坂に竹垣設置・リンゴの植樹  
表参道脇と山谷小学校に植樹、  
農家がたびたび指導「キャン  
ドルナイトで竹宵」、表参道  
のキャンドルナイトイベント  
に参加「渋谷の諸イベントに  
協力」等関係団体の方々の積  
極的な活躍によって、幅広い  
交流が実施されています。

## 環境衛生委員会

## 視察研修

環境衛生委員 小島 朝夫

去る九月二十五日に、愛知県稲沢市にある下水道科学館へ視察に行きました。

私達が、日頃当たり前のように水を使い、それを生活排水として当たり前のように流している。その生活排水を浄化して、きれいな水に戻すシステムと、その循環を自然環境にどう生かして行くか、取り組み方を視察してきました。これを踏まえて、今、私達の

## 地域の高齢者の安全を

生活安全委員 宮澤 俊明

生活安全委員会では、地域の高齢者を守ろうと、飯田交通少年団座光寺支部と座光寺少年少女消防クラブの子どもたちと共に、十一月二十日に高齢者家庭を訪問しました。交通事故、火災、特殊詐欺に合わせようと、用意してきたそれぞれのメッセージを子どもたちの声で読み上げてもらいました。

飯田警察署等関係機関のご協力もいただき、総勢二十六

出来る事は、微力ながらも環境の保全に気を使って生活して行ければと思います。



参加者の親睦が図れた視察研修



高齢者宅への訪問

名で、五区の十九世帯を訪問しました。どこのご家庭でも子どもたちのお話をよく聞いていただき、大きな達成感が味わえたと思います。これを機会に地域の防犯意識が高まればと願っております。

火の元・交通・サギに  
気をつけて！長生きして

生活安全委員 池場 高男

高齢者宅家庭訪問を十一月二十日、少年団座光寺と少年少女消防クラブ員の十一名と警察署、座光寺分署、市交通課、飯沼交番三名、安協事務局長、消防団、生活安全役員で五区を中心に行いました。四班に分かれて二十軒ほどの高齢者宅を訪問、「火の元、交通事故、サギに注意して長生きしてください」とお願いすると、「はい」「分かりました」「可愛いね」などと言われました。これからも安全を願い、今後が続けます。

一人暮らしのおじさん  
おばさんの家をまわった

消防クラブ 山田けんせい

今日、一人暮らしのおじさんおばあさんの家をまわって、作文とりんごをあげました。五けんまわりました。そのうちの一人がうれしくて、ぼくたちにビスケットをくれて、みんなわらってくれてうれしかったです。としょけんとりんごをもらってかえりました。きんちょうしたけどたのしかったです。

## 「敬老祝賀会」

## 晴天でした

健康福祉委員 對馬 正貢

十月二十三日に行われた敬老祝賀会は昨年と同様に天候に恵まれました。

ほっこりしたり、ちよつと笑いも得た小中学生の作文は好評で、余興の踊りは大盛り上がり。明るい祝賀会となりました。

帰りのバスの案内では皆さんソワソワ。遅れて迷惑を掛けまいと、心配り十分の先輩方でした。

だから天候に恵まれるのですね。



子どもたちからエール

民生児童委員の  
改選について

十二月一日の一斉改選で、座光寺では九名が厚生労働大臣より委嘱を受けました。

民生児童委員は、子育て・福祉に関する相談を受けており、各地区の委員さんに遠慮なくご相談ください。

## 任期

平成二十八年十二月一日～平成三十一年十一月三十日

一区 湯沢紀美子（宮の前3）  
担当 宮の前・唐沢・共和

二区 棚田 好信（中羽場1）  
担当 下羽場・中河原・中羽場・欠野

三区 浅野 重美（高岡6）  
担当 河原・高岡・清水・恒川

四区 湯澤 順子（市場通り9）  
担当 市場通り・上野新町

四区 上沼 明夫（北市場2）  
担当 北市場・上野・万才

五区 篠田 宏（原6）  
担当 原・宮崎

五区 熊谷八千代（大堤東4）  
担当 大堤・大堤東・大堤西

五区 椎谷千津子（大堤東2）  
担当 大堤北（大堤団地）

主任児童委員

湯沢 美鈴（共和）  
担当区域 座光寺全域



# 特集 座光寺の偉人

座光寺出身でご活躍された、されている方々にスポットを当ててみました。  
それぞれの分野で輝くみなさんを、今後も紹介していきたいと思ひます。

## 近大マグロの基礎を築く

原田輝雄さん

近畿大学水産研究所（和歌山県白浜町）の二代目所長として世界初となるクロマグロの完全養殖の基礎を築き、海洋魚類養殖の父と呼ばれる原田輝雄（一九二六～一九九一年）を顕彰する記念碑が完成し、除幕式が十月三十日、原田の生家で行われた。除幕後は記念式典が開かれ、郷土の偉人として功績が後世に語り継がれることとなった。

### 原田輝雄顕彰記念碑

#### 建立について

関 克義

近大マグロで有名になったクロマグロ。この基礎を作ったのが、座光寺出身の原田輝雄である。

世界の人々が、安定して魚を食べることが出来るのは、養殖があればこそその話であり、その養殖技術を研究して世界に普及をさせたのが原田である。なぜこの山国出身の者がその様な事ができたかは知る由もないが、推測するにこの地方ならではの、鯉の完全養殖が一つのヒントになったのではないかと思う。

『海を耕せ』の近畿大学初代世耕



生家に建てられた顕彰碑

総長の想いを胸に、不眠不休の努力で今日の魚類養殖を成功に導いたと考えられる。

努力によって技術開発を成し遂げたことも大いに評価されたことでもありましようが、第一次産業で働く魚業者の方達の生活の安定を望んで、特許も取らずに世界に広めたその考え、また、四半世紀過ぎる今日も多くの皆様が弔問に訪れてくれるというその人柄、人間性を学んでいかななくてはと思う。

### 【原田輝雄氏年譜】

大正十五年六月 座光寺中羽場（現中河原）の原田平四郎・くにゑの六人兄妹の次男として生まれる。

昭和二十一年九月 松本高等学校（現信州大学）理科に入学。

昭和二十五年四月 京都大学農学部水産学科に入学。

昭和二十八年十月 近畿大学助手として白浜臨海研究所（現水産研究所）で研究を開始する。



養殖研究に着手

昭和三十六年 ハマチの養殖に成功し、日本の漁業に新しい道を開く。

昭和四十五年七月 クロマグロ養殖への挑戦を開始する。（水産庁委託事業、全国五機関にて）

昭和五十一年八月 近畿大学水産研究所長（第二代）に就任。



昭和51年 養殖マグロと

昭和五十四年六月 クロマグロの完全養殖の取り組みを開始する。



昭和54年 研究所にて

昭和五十七年四月 「海産魚類の養殖技術に関する研究」で日本水産技術賞を受賞。



昭和58年 皇太子ご夫妻と

平成八年六月 人口孵化したクロマグロの成魚が産卵を始め、完全養殖が世界で初めて成功する。



平成元年

平成九年五月 昭和四十九年より養殖のクロマグロが二十三年目に達する（全長二・五メートル、体重二一四キロ）  
平成十四年 クロマグロの完全養殖の完成。

## 亀本寛貴と松尾レミの男女2人による音楽ユニット GLIM SPANKY (グリムスパンキー)

亀本寛貴 さん

座光寺出身の亀本寛貴さんと豊丘村出身の松尾レミさんによる音楽ユニット「グリムスパンキー」が全国区で活躍しています。二〇〇七年に松川高校で同ユニットの原型となるバンド活動を開始して、二〇一四年六月に男女ユニットとして念願のメジャーデビューを果たしました。三年目となる今年の七月には、アニメ映画の超大作『ONE PIECE FILM GOLD (ワンピース フィルム ゴールド)』で主題歌を担当しました。

まさに飛ぶ鳥を落とす勢いの二人に、注目が集まっています。そんな大活躍中のグリムスパンキー 亀本寛貴さんからコメントをいただきました。

◆ ◆ ◆

いつも応援してくださっている座光寺の皆さん、本当にありがとうございます！

学生時代にはよく国道沿いの書店やレンタルショップで、毎日色々音楽を探して聴いていました。今はありがたい限りで忙しなくなかなか帰省する時間がないのですが、そのう



今後の更なる活躍を期待します

ち実家に帰って座光寺でゆっくり休める時を作りたいなど思っています。地元でバンドを始めた時の初心を忘れず、これからも頑張っていこうと思います。是非応援よろしくお願いします！

## 県内外で活躍する弦楽四重奏 ミールカルテットのバイオリニスト

北川真季 さん

秋の里山コンサート開演  
十月三十日舞台校舎にて、ミールカルテット四人の皆さんをお迎えして弦楽四重奏のコンサートを開演し市内外百三十人の聴衆で満員御礼でした。このコンサートは麻績の里振興委員会の主催で、長野県宝である舞台校舎（麻績学校校舎）の有効活用を図り「地域の宝」「交流」「応援」をキーワードに十年前から演劇やコンサートを開催し、出演者は飯田地域や座光寺で活動する皆さんにお願いし

てきました。昨年は座光寺出身の塩澤有輔さんのピアノ弾き語りを開催し、今年も座光寺出身のバイオリニストの北川真季さん始め県内外で活躍する田中和美さん（バイオリン）大庫るいさん（ヴィオラ）飯島瀬里香さん（チェロ）による演奏でした。前半はクラシック、後半はとりのトロロ等なじみ深い曲を、アンコールは真田丸の挿入曲を熱演。場内は魅了され絶賛の声が数多く聞かれました。ミールカルテットの皆



麻績舞台校舎でのコンサート

さん・聴衆の皆さん、準備された皆さん全ての皆さんに感謝します。地域の皆さん座光寺の宝「塩澤有輔」さん「北川真季」さんの応援よろしくお願いします。

## 全国高校総合文化祭 書道部門で特別賞受賞

高岡地区

佐々木如菜さん

私は八月に開催された全国高校総合文化祭広島大会書道部門で特別賞を頂きました。

で先生が一番喜んでいました。）

書道は古典から何かを感じたり、昔の人の筆遣いを想像しながら自分なりの表現が出来る魅力があると感じ、高校生になって始めました。当初はなかなか思い通りに書けませんでした。顧問の先生や部活動の仲間にも助けられ、ここまで来れましたので、感謝の気持ちで一杯です。

この経験を生かし、これからも書道に何らかの形で携わっていきたいです。



受賞作品と佐々木さん



## 旧飯田工業高校後利用について

新たな産業振興の拠点に着工  
来年四月、信大講座を開設へ

十月三十日に地元国会議員、県議、信州大学、関東経済産業局、長野県、地元自治会、南信州広域連合等の参加のもとで起工式が開催されました。これは旧飯田工業高校に整備される新たな産業振興の拠点整備の第一弾となる「信州大学航空機システム共同研究講座」の開設に向けたものとなります。

旧飯田工業高校は閉校以来、その後利用について検討が進められてきましたが、様々な検討を経て、「新たな産業振興の拠点」として整備されることになりました。

今年五月には長野県の航空機産業振興ビジョンが策定され、その中で、航空機システム関連の企業や研究開発の機能が集積する「アジアの航空機システム」拠点づくりが目指す姿として位置づけられました。その中核機能と



起工式にて牧野市長あいさつ

なる拠点として信州大学による人材育成をはじめ、公的試験場機能整備等の産業振興の拠点整備が今後進められることとなります。

今年九月には、旧電気科混合棟、機械科棟、体育館が南信州広域連合へ譲渡され、長野県と南信州広域連合が協力し、信大や国などと協力しながら、段階的に整備が進められます。

ふるさと座光寺会総会に  
出席しました

総務文教部 今村 進

十一月二十日（日）霞が関ビルで第三十五回ふるさと座光寺会総会が開催され、地元からは新旧の自治委員を中心に十五名が出席しました。

原地区出身で、虚無僧姿のマラソンランナー篠田雲峰（健司）さんによる講演を皮切りに、総会、懇親会が絶好の眺望と和やかな雰囲気の中に行われました。

総会では、二年後の次回総会での合併を目的に、東京上郷会との具体的な協議に入る事が承認されました。

ご多分に漏れず、会員の高齢化は否めませんが、年齢を感じさせない若々しさと、ふるさとに寄せる熱い想いが感じられたひとときでした。



懇親会の様子

クラブ  
サークル  
紹介

## スリムクラブ

## ●メタボの広報委員が

## 突撃体験レポート

スリムクラブという新しいサークルができたとの事、最近メタボと診断された広報委員Sが体験してきました。

講師の岡本文先生によれば、体幹を鍛える事で代謝をアップし、効率良く脂肪を燃焼させるほか、姿勢を整え、肩こりや腰痛の改善にもつながるとの事。

トレーニングは激しい運動ではありませんでしたが、三十分もすると気持ちの良い汗が、更に九十分のトレーニングを終えると、バランス感覚や柔軟性が増し体の傾きも改善しました。



この体勢意外にキツイです

先生の指導はとても楽しく、笑いの絶えない素敵なサークルでした。

●お問い合わせ先  
座光寺自治振興センター  
保健師

## 開催日

毎週金曜日

午後七時三十分～

## 会費

一、〇〇〇円（一ヶ月）

# 「座光寺の子どもを語る会」と 飯田コミュニティスクール

公民館長 塩澤 哲夫

飯田市小中連携・一貫教育と  
飯田コミュニティスクール（略  
して飯田CS）が話題になって  
います。これらと「座光寺の子  
どもを語る会」との関連につい  
てお話しします。

## 一、飯田市小中連携・一貫教育

①ねらいは、「将来の飯田市を担  
う人づくりのために、地育力に  
よるこころ豊かな人づくりを目  
指して」です。

②本年度は、「学校や地域の担当  
者が交代しても、方針がぶれず  
に学校と地域が協働して子ども  
を育てる持続可能な仕組みづく  
りを進める」（重点課題②含む）  
下図の「4つの窓口」から実践  
と研究を重ねていくと。窓口4  
「組織の構築」が、飯田CSに関  
連します。

## 二、コミュニティスクール

①信州型CSでは、「学校と地域  
が『こんな子どもを育てたい』  
といった願いを共有しながら、  
一体となつて子どもを育てる持  
続可能な仕組みをもった地域と  
共にある学校」としています。

②飯田市では、独自に、「小中連  
携・一貫教育を推進していくた  
めに、「飯田CS」を設置する」  
として動き始めます。

③「学校運営協議会」の設置。こ  
の会の機能は3つ、学校運営参  
画と承認・学校評価・学校支

## 援。

三、「座光寺の子どもを語る会」

①「語る会」は、平成二十一  
年以前から、小学校主催で学校  
保健委員会と併催。話題は、小  
学生の健康・体格・食事等の問  
題点。

②「語る会連絡会」を。「地  
域と小学校との結びつきを深め  
る会が欲しい」と、平成二十二  
年に発足。

・公民館主催。各種  
団体の代表者が集  
まって、座光寺の子  
どもの現状や問題点  
等について情報交換  
する機会とする。小  
学校・保護者から地  
域への方向も意識し  
て発信していく。

## ③「推進委員会」

へ。単に「連絡会」  
ではなく「語る会」  
を企画運営推進する  
機関にと、平成二十  
七年に改称。

・「語る会」を地  
域の大会とする。開  
催は、小学校の参観  
日に合わせ、保護者  
の皆さんが気楽に参  
加できるようにする。  
・推進委員会ではこ  
の二年間、「地域で

小学校を応援できることは何か」  
を話題にし、各種団体として、  
また個人として、どんな応援が  
出来そうかを考えてきました。  
四、「飯田CS」に対応する  
これまで、「語る会」や「推  
進委員会」で話し合い目指して  
きた「応援」が、飯田CS・学  
校運営協議会の機能「学校支援」  
にそのまま結びつくと考えてい  
ます。

「学校支援」に、ぜひ地域の  
多くの皆さんで取り組んでいけ  
たらと願っています。



## 星空観察会

公民館 健全育成部

九月十日夜、座光寺小学校  
グラウンドにて、星空観察会  
が行われました。

体育館で説明を聞いたあと  
は、グラウンドに出て、望遠  
鏡を覗いたり、地面敷いたシー  
トに寝転がったりして、皆で  
星空観察です。

奥村先生の説明を伺いなが  
らあらためて星空を見ると、  
星には様々な明るさや色の違  
いがあることに気付きます。ま  
た、地球からの距離も様々で、  
近い星では十七前の光、遠い

## 運動会今年も雨天中止：

公民館体育部長 長尾 浩一

昨年同様今年も雨天中止と  
なつてしまいました。公民館  
委員、各種団体の皆様におか  
れましては、準備段階までの  
ご協力ありがとうございました。

また、地区体育係の皆様及  
び地区長様には、選手等の取  
りまとめありがとうございました。  
今後運動会の開催時期  
のことや十月十四日の反省会  
で出していたきました意見、  
要望を体育部で話し合い、地

星では一五〇年も前の光を  
観察しているのだとか。

当日は、観察中にあいにく  
雲が出てきてしまいました。が、  
初めて土星の輪を見た子ども  
たちの興奮が印象的でした。

(広報部)



望遠鏡での天体観測



景品抽選会の様子

区の皆様のお声にできる限り  
答えていきたいと思ひます。  
地区の皆様が楽しんでいた  
だけ、運動会にしていきた  
いと思ひます。



## 座光寺の自然 シリーズ⑥ 座光寺の哺乳類

### どんな種類がいる？

座光寺にはどんな哺乳類が棲んでいるのでしょうか？このことを調べた人はいませんが、私自身の観察と経験、飯田市や南信州の他の地域の調査などから推定することはできます。下の表は座光寺に生息していると思われる哺乳類で、十三種です。このうちコウモリは複数の種類がいるはずですが、確認できないが生息すると思われるのは十種。こうしてみると意外に多くの種類が棲んでいるのです。これらは多くが夜行性で、昼間はほとんど見ることができないからです。

### 常時生息していない

見かけない理由の一つに、動物の個体数が少ないことと行動圏の広さがあります。例えばクマは山地に広く分布していますが、個体数は少ないものです。そして行動圏が広

いので座光寺の山は一時的に来るだけと考えられるのです。狩猟関係者の中にはクマは増えているとみる人もいますが、それを否定的に見る人もいます。

### 情報の少ない ネズミ・コウモリ類

ドブネズミやクマネズミはいるはずですが、近年の密閉した住宅で生息域は少ないと思われる。畑や土手にトンネルを掘るのはハタネズミですが、これは個体数が多いものです。カワネズミはかつて座光寺の養魚場で記録がありますが、本来は清流に棲みま



宮崎地区で記録したアナグマアナグマはタヌキに比べて個体数は少ないものです。それが日中にカキ畑に出てきました。(二〇一〇年八月一日午前十時四十八分、宮崎地区の標高五六〇mにて)

### 生息が期待される種類

モモンガ、ヤマネ、ジネズミ、トガリネズミなどは全県的に少ない種類ですが、各地でしばしば身近で発見されています。伊那谷からコウベモグラによって駆逐されたと言われるアズマモグラは松川町の宮下稔氏が何力所かで記録しています。これらは「座光寺富士」などに意外にいるかもしれません。カヤネズミはヨシやスキの茎に巣をつ

くる種類です。近年の耕作放棄水田の増加で増えたオギ群落などで発見の可能性がります。

(伊那谷自然友の会 小林正明)

### 座光寺の哺乳類

(生息確認；生活痕も含む)；ニホンカモシカ、ホンシュウジカ、イノシシ、ハクビシン、アナグマ、イタチ、キツネ、タヌキ、ツキノワグマ、リス、ニホンザル、コウモリsp(複数種を含み、種名を特定できない)、コウベモグラ

(確認はできないが、ほぼ生息するだろう)；テン、ドブネズミ、クマネズミ、ハツカネズミ、アカネズミ、ハタネズミ、ムササビ、ノウサギ、ヒメヒミズモグラ、ヒミズモグラ

(もしかしたら生息する)；カヤネズミ、ヒメネズミ、ヤチネズミ、ヤマネ、モモンガ、カワネズミ、ジネズミ、トガリネズミ、アズマモグラ

### 編集後記

四年に一度のオリンピックも日本選手の活躍で大興奮。熊本の地震、台風の災害、凶悪な事件と大変でした。

私は孫の出産の手伝いで二ヶ月あまり東京に行っていました。子ども達の保育園への送迎、食事の世話、慣れない都会生活など不安がありました。

赤ちゃんが産まれてみると子ども達も態度がガラッと変わり、お兄ちゃんらしくなり、とても成長した様に思います。家族が増える事はとても嬉しい事です。

東京から帰り、今までの生活に戻っていますが、安心したような、寂しいような気持ちです。慣れない都会生活に戸惑いながら、よい経験ができたと思います。

家で留守番してくれた主人に感謝しています。

(広報Y・I)

